

妻(恋人)への暴力を止めたい男性のための 自助グループのお誘い

☆☆私たちは、目をそらさない☆☆

もしこの案内を手に行っているあなたが、パートナーへの暴力を本気で改善したいと思っているならば、DV(妻・恋人への暴力)を乗り越えるチャンスであるかもしれません。しかし、暴力を自分だけの力で脱することは殆ど不可能です。これは単なる“性格の問題”や“意志の弱さの問題”ではありません。ライフスタイル全体のアンバランスが暴力として現れているのであって、あなたの生き方のトータルな変革が必要とされているのです。DV加害の問題に特殊化された専門的プログラムが不可欠です。

自助グループでは、互いの力によって自らの経験を語り、他者の話に耳を傾けながら自分に向き合う作業を行います。変わろうとする意志をもち、同じ問題を抱えているのがあなただけではないことを、ぜひ知って下さい。それは、暴力を必要としない生き方の助けとなるでしょう。あなたの自らを語る勇気が、ご自身や他メンバーの新たに生き直す力を呼び覚ましていくかもしれません。ご参加をお待ちしております。

§

§

〔日 時〕 毎月第2・4水曜日, pm7:00~9:00.

〔参加費〕 一回500円

〔会 場〕 新宿区内公共施設
(JR高田馬場駅徒歩数分)
⇒ 来所される方に個別にお知らせします。

〔問合せ〕 **メンタルサービスセンター**

★**ご注意**→ 日時・会場変更もありますので、ご来場前に電話でご確認下さい。

〒176-8799 練馬郵便局留: ☎03-3993-6147 / PHS: 070-5016-1871

URL = <http://www5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/>

- 〔備 考〕①留守番電話の場合は、ぜひ氏名・☎・メッセージをお入れ下さい。折り返し対応致します。
②メンタルサービスセンター(代表:草柳 和之)は、脱DVを望む男性のプログラムとして、(1)加害男性専門相談/(2)自助グループ/(3)暴力克服ワークショップを実施している心理相談機関です。
③暴力克服プログラムについて、詳しくは、草柳著『ドメスティック・バイオレンス — 男性加害者の暴力克服の試み』(岩波書店・ブックレットNo.629)をご参照下さい。

///カンパのお願い///

●この自助グループは1998年10月に発足しました。将来独立した運営となることを念頭に置いて、活動が当事者によって十分担われる状況になるまで、当面“メンタルサービスセンター”の《代行主催》の形で行ってまいります。独立会計で、スタッフは全員ボランティアで活動を進めています。
●この種の実践は、実現困難と予想されたために、未だ誰も手がけなかったと思われれます。そして当然基盤がない地点から始めるため、これまで幾多の困難に出会ってきています。準備段階から多大

な労力や経費を要しているのに加え、今後の継続的な周知・活動拡大のためにも、会費で賄える以上の費用を必要としています。

●そこで、この活動に賛同される方に、ぜひカンパをお願いしたく思っております。どのような金額でも歓迎します。活動の意義を理解していただけた方のご好意に、心から感謝致します。また、この自助グループの活動に誠意をもって協力していただける方(特に医療・保健・臨床心理・福祉・法律等の専門家)も歓迎しますので、ご連絡下さい。

【郵便振替口座】00110-3-94640 名義:暴力を止めたい男性のための会